



# 夢の実現、新たな未来に向けて

## 長島町長 川添 健

### 財政とのバランス

国も財政規律を守りながらの運営にありますが、動向を見ながら積極的に取り組んでまいります。町といたしましては長期的安定財源と活力の調整を図りながら推進してまいります。

### 今後の課題

合併後、まもなく9年を迎えようとしておりますが、残された懸案事項も数多く、財政を伴った難題が山積みであります。現在推進しております中学校の統廃合をはじめ、安心安全なまちづくりの防災対策、観光客受け入れのためのホテル整備、庁舎のあり方など数限りがあります。さらに少子高齢化を迎えた地域づくり、集落づくりにも目を向ける必要があります。

このような諸課題を解決し、「夢と活力があり福祉が充実したまちづくり」を推進するためには、町民の皆さまのご協力が不可欠であります。

本年も、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます。

あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、町政の推進に對しましては、深いご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

### 将来を担う子どもに夢を

町全体が一丸となって取り組んでいただいております花街道「ぐるっとフラワーロード事業」の推進につきましては、着実にその成果を収めつつあります。更なる努力によりまして、世界に誇れる「いやしのまちづくり」を目指してまいります。

獅子島架橋の整備につきましては、夢追い獅子島架橋基金に、平成25年度末で5億円の積み立てができる予定であります。また、県の離島振興計画に「その実現に向け、町において『夢追

い獅子島架橋基金』の積立を行っております」との文言を標記していただきました。わずかな一歩かもしれないですが、大きな羅針盤になると思います。また、三県架橋、北薩地域と空港を結ぶ北薩横断道路や南九州西回り自動車道など、地域全体の条件整備も推進していく必要があります。将来を担う子どもたちのためにも、大きな夢の実現に努力してまいります。

### 活力あるまちづくり

日本全体がそうでありますように、地方への企業誘致は困難な状況の中にあります。したがって、農業、漁業を中心とした第一次産業の振興以外に、長島町の活性化策は無いといっても過言ではありません。

農業では2年連続でバレイショ価格が低迷しており諸々の施策で対応してまいりましたが

厳しい状況がなお続いており、今後も万難を排して対策を図ってまいります。漁業では主要産物であります養殖ブリに明るい兆しが見え始め、新加工場の整備も図られ期待されつつあります。

また、活力あるまちづくりに、農林漁業など一次産業と連携した観光の振興が不可欠であります。

昨年は長島町のまちづくりの原点でもあります「第15回ながしま造形美術展」を開催し、過去最高の13万人を超えるかたがたにご来場いただきました。「第3回夢追い長島花フェスタ」や「第6回長島おさかな祭り」などさまざまなイベントの開催により、交流人口の増加と産業の振興に大きな手応えを感じております。

特に、だんだん市場を中心とした施設活用で大きな成果が出ており、今後は1アールハウス

### きめ細やかな福祉

福祉の充実におきましては、福祉事務所を中核に、一人ひとりが大切にされるきめ細やかな対応を行い、安心して出産子育てができる環境、そして高齢者の皆さまが安心して暮らせる環境づくりを進めてまいります。